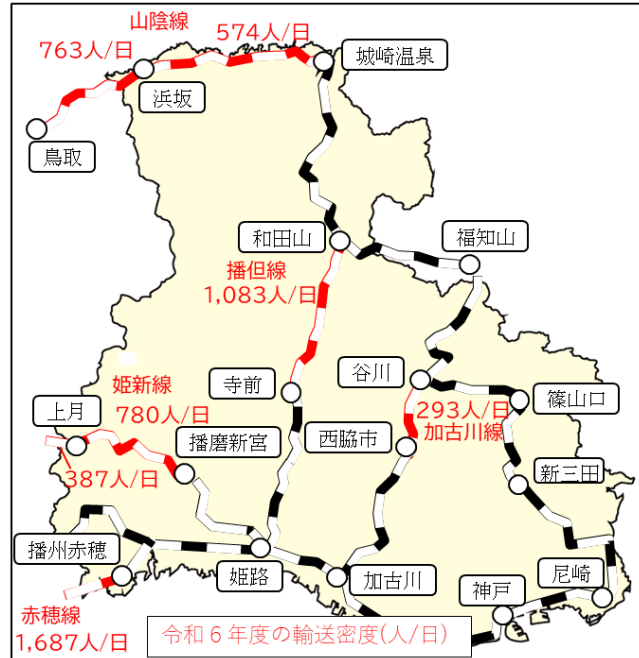


○協議会(RT)の開催経緯

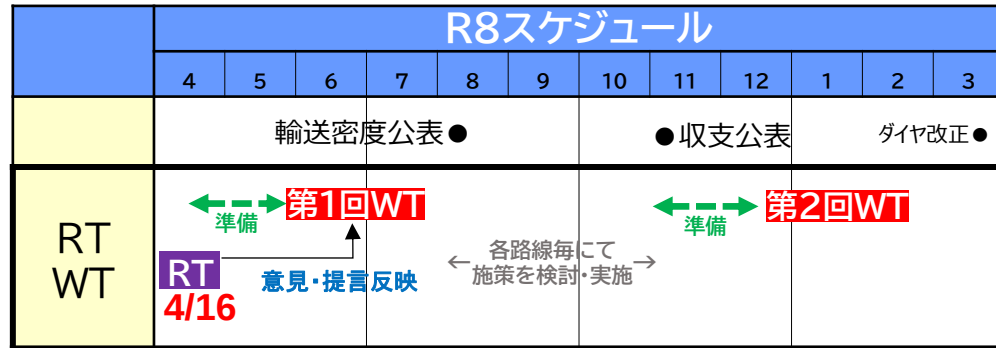
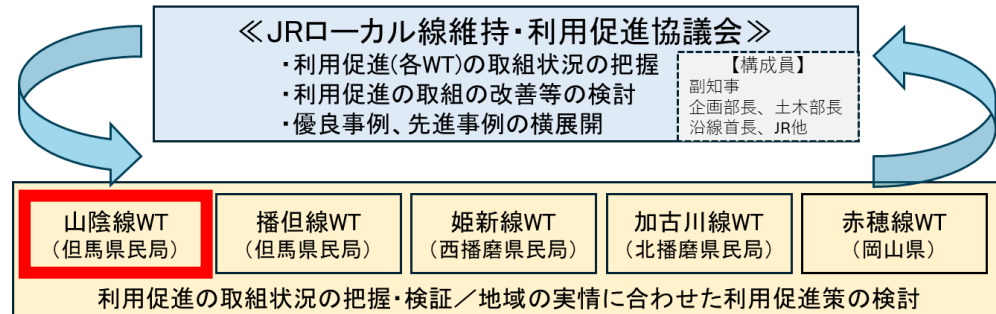
令和4年度	4月11日	JRが輸送密度2000人/日未満の収支公表
	同月 27日	知事定例会見にて「議論をする場」について発表
	6月24日	第1回 全県協議会(RT)が本庁で開催
	7月～8月	各路線でワーキングチーム(WT)が開催
	2月1日	協議会の開催(取りまとめ)、WTの継続設置
令和5年7月18日		協議会の開催、(各WT開催)
令和6年7月19日		〃
令和7年7月28日		〃 ※11月「赤穂線」が収支公表
令和8年4月16日		協議会の開催(赤穂線参画)

※路線毎のWTは年度内2回開催



▲赤色：対象の県内ローカル線(5路線7区間)

○体制



輸送密度		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
赤穂線	播州赤穂～長船	2,178	1,677	1,634	1,726	1,746	1,687
山陰本線	城崎温泉～浜坂	693	506	606	721	574	574
	浜坂～鳥取	921	798	738	768	792	763
播但線	寺前～和田山	1,222	714	924	972	1,047	1,083
加古川線	西脇市～谷川	321	215	207	237	275	293
姫新線	播磨新宮～上月	932	750	774	822	813	780
	上月～津山	413	346	358	386	401	387

令和8年度 JRローカル線維持・利用促進協議会(RT)資料より抜粋

JRローカル線の必要性

JRローカル線は、次の観点から必要不可欠な社会基盤である。

- ① 通勤、通学、通院、買い物など地域住民の暮らしに欠かせない
- ② 観光など交流人口の拡大においても必要不可欠
- ③ 災害時のリダンダンシー機能の確保

山陰線 利用促進の取組

現状・課題(路線の特性)

- 豊富な観光資源を有しながら、遠方からの列車による来訪者が極めて僅少である
- 運行頻度が低く、列車を積極的に選択する要因に乏しい
- 異なる交通事業者との連携が不足している
- 今後も人口減少が見込まれる中、沿線地域の努力のみでJRローカル線の維持は厳しい

利用促進策の方向性

利用促進策として次の5つの項目に取り組む。これらを進めるにあたっては、WTを継続するとともに、鳥取市、岩美町との連携を強化し、取組ごとの役割分担等の詳細を検討・協議する。また、具体化する取組についてはPDCAサイクルを回しながら、その実効性を高め、国に対して山陰本線の維持・活性化への積極的な関与を求めていく。加えて、但馬地域全体の総合的な交通利便性の向上に向け、交通連合の設立等を視野に、交通事業の運営のあり方についても議論を進める。

- (1) 公共交通の利便性向上等、観光地へのアクセス改善に向けた取組の推進
- (2) 兵庫DCや大阪・関西万博を契機とした観光利用者数の増加に向けた取組の推進
- (3) 駅周辺整備による利用者数の増加に向けた取組の推進
- (4) 外国人や移住者、学生など日常利用における利便性向上策の検討及び実施
- (5) 地域の発展にも繋がる地域公共交通体系の構築

4 目標

目標年次

2027(令和9)年度(5年後)

目標値

輸送密度:2,000人／日

個別目標

乗車人数:人／日

駅 名		城崎温泉	竹野	佐津	柴山	香住	鎧	餘部	久谷	浜坂	諸寄	居組
目標値		1,350	400	140	160	830	70	90	30	750	120	60
参考	1997(H9)実績	1,353	400	144	157	830	72	90	27	753	118	63
	2020(R2)実績	574	159	68	72	299	11	30	8	183	35	6

備考: 輸送密度 1997(H9)年度: 2,517人／日 2020(R2)年度: 506人／日

2025(R7)実績	906	189	54	63	306	7	26	6	196	32	5
------------	-----	-----	----	----	-----	---	----	---	-----	----	---

輸送密度 2024(R6)年度: 574人／日

令和4年度 第2回 JRローカル線維持・利用促進検討協議会(RT)資料より抜粋

(1) 公共交通の利便性向上等、観光地へのアクセス改善に向けた取組

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
ICカードの導入 IC導入駅の拡大 キャッシュレス決済	・駅周辺のICOCA利用施設の拡大 ・ICOCA利用促進の取組 ・キャッシュレス決済の検討 ・路線バスとの併用使用	○	○	○	[全但バス] R9年度運用に向けて、キャッシュレス決済を行うための共通サーバを整備中 [JR] 竹野駅以西:未導入 城崎温泉駅～和田山駅:特急停車駅に設置
新型車両の導入(高速化・直通化・水素車両等)	更新時期を踏まえた検討	○	○	○	[山陰本線・福知山線鉄道整備・利用促進協議会、北兵庫鉄道整備・利用促進協議会] JRへ引き続き要望
特急料金見直し	・期間を限定したチケット特急券の設定 ・実証実験の実施		○		[JR] 大学・各種イベント等でチケット利用の説明会を開催 「乗ってからも買える」チケットサービス(特急こうのとり)(R6)

(2) 兵庫DCや大阪・関西万博を契機とした観光利用者の増加に向けた取組

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
列車を活用・想定したイベントの開催 但馬独自の列車利用につながる仕組	・謎解き列車や演劇列車 ・地域の魅力の再発見や魅力発信イベント ・専門職大学生と連携した車両内演劇	○	○		[竹野地域公共交通利用促進委員会] 山陰本線周遊サイクルトレインスタンプラリー事業(R8) [新温泉町] 町民ふれあいの旅事業(～R7) [JR] 兵庫DCを契機としたイベント列車(R5) サイクルきっぷ(R4,R6)、特急ラッピング列車(R6) など [但馬県民局] 播但貫く、周遊型・謎解きスタンプラリー(R8) など [但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 豊岡車両基地見学会 ひょうこと巡る山陰線・播但線の旅(R6) 豊岡演劇祭「城崎発演劇列車」
マーケティングリサーチ	実態やニーズの把握	○			[朝来市] 公共交通アンケート(R5) [JR] ご利用実態調査(R7) [但馬県民局] 「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査(R8)
周遊切符造成	周遊切符による観光地巡り	○			[JR・但馬観光協議会] ひょうご☆乗り放題パス(R5) [JR・丹鉄・全但バス・ウイング 神姫] 北近畿おでかけパス(R7) [JR・丹鉄・全但バス等] 城崎温泉・天橋立周遊パス(R8)
地域の魅力発信	Instagram写真募集	○			[但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 山陰本線・播但線フォトコンテスト(R8) [JR] 観光情報誌西Navi WESTERへの情報集約(～R7) など [JR・豊岡市・香美町・新温泉町・但馬県民局] 利用促進リーフレット作成(R7)

(3) 駅周辺整備による利用者数増加に向けた取組

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
駅周辺の環境整備	道路の舗装 駐車場・駐輪場の整備 駅の景観整備 駅のバリアフリー化 ステーションライブラリー	○	○	○	[新温泉町] 浜坂駅駐車場整備 [朝来市] 和田山駅周辺整備事業 [但馬県民局] 余部鉄橋利活用検討会
列車内の活用	写真や絵画等の掲示	○			[JR] 観光列車「はなあかり」増結
駅前でのイベント開催	キッチンカー誘致、芸術鑑賞	○	○		[香住高校] 私ら香住も駅も好きだしけー！(R5～R6) [浜坂高校] 高校生による浜坂駅周辺活性化イベント(R5) 浜坂駅前活性化チャレンジショップ(R6) [竹野地域公共交通利用促進委員会] 桜のライトアップイベント事業 竹野駅イルミネーションライトアップイベント事業
駅への愛称付加	地域資源と繋がる 名称の付加			○	

(4) 外国人や移住者、専門職大学生など日常利用における利便性向上策の実施検討

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
定期券や特急料金購入補助 学生支援 通学・通勤支援	・定期券等の購入助成 ・学生の通学支援 (沿線自治体の統一実施) ・セミスターチケット(区域内学生定額交通サービス) ・駅前レンタサイクルや駐車場利用とのセット割引	○	○	○	[豊岡市]トライやる・ウィーク交通費支援 [香美町]鉄道利用促進助成事業 [新温泉町]鉄道往復利用支援事業(～R7) 特急はまかぜ利用助成金交付事業(～R7) 特急はまかぜ利用助成金事業 など [朝来市] 特急はまかぜ利用促進補助金 特急利用者専用パークアンドライド 公共交通通勤利用助成金 など [但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会] レンタサイクル利用補助事業
駅活性化事業補助	地域団体の取組み支援	○			[但馬県民局・各市町] 駅周辺活性化モデル事業(R5～R7)
住民の列車利用への意識醸成 (イベント等)	・列車利用を想定した会議やイベント実施 ・体験乗車、企業表彰、ノーマーカーデー	○	○		[豊岡市] 竹野駅乗車券類等簡易委託販売業務 竹野駅ハイ、市職員公共交通利用、e通勤ポイント付 [新温泉町] 職員公共交通利用出張、浜坂駅ハイ [兵庫県] 沿線高校生デザインポスター旗作成(R5) [但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 但馬地域公共交通フォーラム(R8) など
学生との意見交流会・住民調査	学生や住民の意見の集約・把握	○			[豊岡市]利用促進策創出ワークショップ [朝来市]公共交通ワークショップ
ジオトレイルとの連携	列車を活用したハイキング	○	○		[但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] ジオトレイルと連携したJRハイキング(R5～R6) [JR]英語車内放送

(5) 地域の発展にも繋がる地域公共交通体系の構築

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
二次交通の充実・WESTERの活用	・各市町スポットをWESTERへの情報集約 ・二次アクセスを整備し、見える化 ・デマンド型タクシーの実証運行 ・デマンドバス ・インバウンド対応	○	○		[豊岡市] 予約型乗合交通「たけの～る」 [養父市] 自家用有償観光旅客等運送事業「やぶくる」 養父市関宮小さな拠点づくり共創プラットフォーム事業 自動運転バス実証事業 [朝来市] デマンド型乗合交通「あさGO」 [JR] WESTERへの情報集約(～R7)【再掲】 [但馬観光協議会] 但馬周遊観光バス「たじまわる」 [但馬県民局] 但馬観光の将来を見据えた地域内周遊の促進
外国人向けJRレールパスのバス交通への拡大	特別企画乗車券のバス交通への拡大		○	○	[新温泉町] レールパス提示で町民バス運賃無料
交通連合(交通合議体)列車バスの併用きっぷ・増便実証実験・貨客混載事業	交通連合に向けた「相互利用の併用乗車券」	○	○		[但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 但馬地域公共交通勉強会(R7)